

おらほの 納税 教室

住民税

個人の住所または居所、法人の事務所・事業所などがある都道府県および市町村に対して納める税金で、「道府県民税」と「市町村民税」を総称した呼び名です。

住民税の内容は、個人に対して課する「個人住民税」と、法人に対して課する「法人住民税」があります。



個人 町民税	前年中の所得金額に応じて負担する「所得割」と、一定の条件に該当する場合に負担する「均等割」で年税額が決まります。 【納税義務者】1 その年の1月1日時点で南三陸町内に住所があり、前年中に一定の所得がある人 2 「南三陸町内に住んでいないが、町内に事務所や家屋敷がある」という人
法人 町民税	法人の所得に応じて計算した法人税額を基に課する「法人税割」と、資本金などや従業員数によって課する「均等割」があります。 【納税義務者】1 町内に事務所や事業所がある法人 2 町内に事務所や事業所はないが、寮、保養所などがある法人

町内の法人事業者の皆さんへ

町内に事務所・事業所などがある法人は、県と町にそれぞれ申告書を提出し、申告した税額を納める義務があります。法人町民税の申告納付期限は、事業年度終了の日の翌日から2カ月以内です。

申告納付が遅れた場合、延滞金や加算金が発生する場合がありますので、忘れずに申告と納税をしてください。前年度に申告をしている法人には、申告期限の前月に「申告のご案内」を送付しています。

町税などの納付は、安心・便利な口座振替がオススメです！

納期ごとに金融機関などに行く手間が省け、自動引き落としなので納め忘れもなく安心です。利用手数料もかかりませんので、ぜひご利用ください。

口座振替日は、各税目の納期月の25日（土日祝日の場合は翌営業日）です。残高不足などで引落としができなかった場合、再振替はできませんので、ご注意ください。

口座振替申し込みに必要なもの

- ① 口座振替を希望する税目の納税通知書または領収書
- ② 預（貯）金通帳
- ③ 預（貯）金通帳の届出印

上記の3点をお持ちの上、預（貯）金通帳の金融機関窓口にてお手続きください。このほか免許証や身分証明書の提示を求められることもあります。（申込用紙は、町内各金融機関窓口にて備え付けています。）

申し込みにあたっての注意点

- ① 納税通知書の通知書番号が異なる場合は、それぞれ申し込みが必要です。
例えば個人名義と共有名義の固定資産税がある場合、個人分と共有分とでそれぞれ申し込みが必要です。
- ② 申込用紙には、納税義務者の氏名・名称と通知書番号を必ず記入してください。
※通知書番号は、納税通知書・納付書・領収書に記載されています。
（介護保険料・後期高齢者医療保険料の納税通知書には記載されていません）
※納税義務者の氏名・名称は、略さずに記入してください。
- ③ 申込用紙には、振替を希望する税目および口座振替開始時期を必ず記入してください。
※上記②③の記入がない場合、口座振替の登録が正しく行えず、希望どおりの振替が行えなくなります。

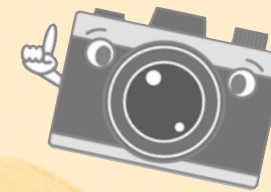
＊ 今月の税・保険料 ＊

固定資産税……………第3期
国民健康保険税……………第4期
介護保険料……………第3期
後期高齢者医療保険料…第3期

納め忘れのないよう、早めに準備しましょう！

納付期限
9月30日(月)

口座振替日
9月25日(水)



みな
レポ

私が夏休み防災無線放送を担当しました

町では、防災行政無線を活用して、夏休みの期間中に子どもたちが安全に帰宅できるよう帰宅促進放送をしています。

今回は、志津川中学校3年生の佐々木朱鷺弥さんが担当しました。

佐々木さんは「文章を区切るところが難しかったけど、上手くできました」と感想を話してくれました。



百寿のお祝い 小野寺すんこさん(歌謡の浜)

8月9日(金)に百寿を迎えた小野寺すんこさんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

すんこさんは、好き嫌いせず何でも食べるそうで、特に肉が大好きで毎日食べるそうです。お若いころは、田んぼや畑仕事をして開口にも行っていたすんこさん。

ご長寿の秘訣を聞くと、家の周りを散歩したり、天気が悪い時は家の中を歩くなど、よく運動することだと話してくれました。

お子さんが3人、お孫さんが8人、ひ孫さんが8人いらっしゃるそうで、ご家族もきつとご長寿を喜んでいることでしょう。

すんこさん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。



～南三陸へようこそ！～

8月10日(土)、11日(日)の2日間にわたり、令和7年度入学に向けた第1回目となる県外生徒向けのオープンキャンパスが開催されました。

今回のオープンキャンパスには、昨年の参加者数の倍以上となる関東圏を中心とした7都県にお住まいの中学校3年生の生徒17人、保護者や兄弟姉妹を含めた合計40人の皆さまに来町いただき、町長からの歓迎の挨拶や町の紹介を受け、更に高校の説明や学校施設・寮の見学、そして体験活動とおして町や高校の魅力を実際に目にいただきました。

授業体験では、情報ビジネス科で学べる「ドローン操作」や、体験活動として自然科学部と共同活動をするネイチャーセンターで「海の生物観察」を行うなど、南三陸高校ならではの体験をしていただきました。

